

バージョンアップガイド

2014年1月版



目次

バージョンアップガイドについて	3
リリース日	3
バージョン情報	3
NI コラボ	4
1. タイムカードの利用期限の拡張	4
2. グループアドレス帳の選択を仕様変更	5
NI コラボ システム管理者ガイド	6
顧客創造日報／顧客深耕日報	7
1. モバイル版の仕様変更	7
1-1. 次回予定の年選択を容易にする仕様変更	7
1-2. 顧客フォームから案件情報の登録が可能になる仕様変更	8
顧客創造日報／顧客深耕日報 システム管理者ガイド	9
製品共通	10
1. Internet Explorer11 対応(デスクトップ版・モダンUI版)	10
システム共通	11
1. 製品性能最適化ツールを更新	12

バージョンアップガイドについて

バージョンアップガイドはNIコンサルティングの製品に関する最新のリリースをまとめた統合的なユーザーガイドです。新機能や機能強化の内容、その導入に必要な情報を提供します。最新の機能を利用するガイドとしてお役立てください。

バージョンアップガイドの内容

バージョンアップ概要

- ・機能に関する簡潔な説明
- ・機能を有効に使うためのヒント

システム管理者ガイド(システム管理者向け)

- ・設定方法や機能を利用するために必要な説明

リリース日

2014年1月27日(月)

製品ご購入	CD-ROM	2014年1月27日(月)よりご提供開始
	オンラインアップデート	2014年1月28日(火) 09:00~
クラウドサービス (Sales Force Assistantのみ)		2014年1月28日(火) 夜間メンテナンスにより自動更新
クラウドサービス(※) (Assistantオプション含む)		2014年2月25日(火) 夜間メンテナンスにより自動更新

バージョン情報

適用後のバージョンはそれぞれ以下の通りです。

顧客創造日報/顧客深耕日報	6.24-5
NIコラボ	5.30-21
見積共有管理	5.2-4
可視化日報	1.14-15
顧客創造Approach	1.16-17
Sales Force Assistant	7.0-4
システムバージョン	85.006.140127

製品ご購入のお客様

- ※ 自動ではアップデートされません。バージョンアップをご希望のユーザー様は、オンラインアップデートまたはCD-ROMより適用してください。
- ※ CD-ROMを送付希望の場合は、件名に「製品バージョンアップ希望」とご記入の上「support@ni-consul.co.jp」までご連絡ください。発送日のご連絡を折り返しさせていただきます。
- ※ オンラインアップデートによるバージョンアップ適用には、年間保守のご契約と、システム設定ページ内「ユーザーサポート連携」の設定が必要となります。

1. タイムカードの利用期限の拡張

タイムカード機能は2020年までしか使用できませんでしたが、この利用期限の拡張で2030年まで利用が可能になります。

【タイムカード画面】

2014年	1月度	営業部/営業1課	-	鈴木				
2002年					出社	退社	外出	戻り
2003年								
2004年								
2005年								
2006年								
2007年								
2008年								
2009年								
2010年								
2011年								
2012年					08:47	18:32		
2013年								
2014年					08:41	18:15		
2015年					08:34	18:07		
2016年					08:47	19:08		
2017年					08:47	19:08		
2018年					08:33	18:23		
2019年								
2020年								
12	日							
13	月							
14	火				08:29	18:47		
15	水				08:47	18:12		
16	木				08:33	18:41		
17	金				08:42	18:47		
18	土							

【仕様変更後】

2014年	1月度	営業部/営業1課	-	鈴木				
2002年					出社	退社	外出	戻り
2003年								
2004年								
2005年								
2006年								
2007年								
2008年								
2009年								
2010年								
2011年								
2012年					08:47	18:32		
2013年								
2014年					08:41	18:15		
2015年					08:34	18:07		
2016年					08:47	19:08		
2017年					08:47	19:08		
2018年					08:33	18:23		
2019年								
2020年								
2021年								
2022年								
2023年								
2024年								
2025年					08:29	18:47		
2026年					08:47	18:12		
2027年					08:47	18:12		
2028年					08:33	18:41		
2029年					08:42	18:47		
2030年								
18	土							

仕様変更後は2030年まで利用
できます。

2. グループアドレス帳の選択を仕様変更

メール機能でメール作成の際に、グループアドレス帳を利用する場合の、グループ選択のプルダウンの内容がグループの名前順に整列して表示するようになります。

【メール作成 > アドレス帳画面】

The screenshot shows the 'グループアドレス帳' (Group Address Book) tab selected. A dropdown menu is open, displaying a list of groups: '1.勉強メンバー', 'いのうえ歯科', 'あかぎ商事', '2.勉強メンバー', and 'うえの工業'. The groups are not in alphabetical order. A red box highlights the dropdown menu, and a red arrow points from it to the '仕様変更後' (After Change) screenshot.

【仕様変更後】

The screenshot shows the same address book selection screen after the change. The dropdown menu now displays the groups in alphabetical order: '1.勉強メンバー', '1.勉強メンバー', '2.勉強メンバー', 'あかぎ商事', 'いのうえ歯科', and 'うえの工業'. A red box highlights the dropdown menu, and a red arrow points from it to the '仕様変更前' (Before Change) screenshot.

数字や名前順で整列します

システム管理者ガイド

今回のバージョンアップには利用者の運用に影響を与える機能が含まれています。その変更に対して準備ができるように、利用者に通知してください。その他の機能については、新機能を利用する前にシステム管理者による対応が必要です。

次の表には、バージョンアップ機能と利用者への影響がまとめられています。ご利用の製品について、機能の詳細を確認してください。

各項目の見方

- ①自動的に表示されます。
- ②オプション設定から設定を変更することができます。
- ③システム管理者が利用者全体の設定を変更することができます。

機能	① 自動的に表示	② オプション設定から個別設定が可能	③ システム設定から全体設定が可能
1.タイムカードの利用期限の拡張	●	-	-
2.グループアドレス帳の選択を仕様変更	●	-	-

顧客創造日報／顧客深耕日報

1. モバイル版の仕様変更

1-1. 次回予定の年選択を容易にする仕様変更

使用可能な製品:

顧客創造日報、顧客深耕日報、顧客創造日報Type-R、顧客深耕日報案件創造統合、顧客深耕日報Type-R、顧客深耕日報AO、Sales Force Assistant

商談と業務情報の次回予定の年プルダウンの内容で、操作年が先頭となる並び順になり、選択が容易になります。過去年は10年後の下に区切り点線、その下に10年前からの昇順で前年まで、という並びになります。

【モバイル版 商談入力画面】

このスクリーンショットは、モバイル版の「商談入力画面」を示しています。画面には「次回の商談予定」のプルダウンメニューがあり、その下に「[商談予定日]」の選択欄があります。また、「事前通知する」のチェックボックスと「30分前」の通知設定、そして「アシスタント」のチェックボックスも確認できます。下部には「[商談パターン]」と「[商談目的]」のセクションがあり、それぞれプルダウンメニューと入力欄が用意されています。

【仕様変更前】

このスクリーンショットは、仕様変更前の年選択メニューを示しています。リストには2004年から2010年までの年が並び、2004年と2005年の間に赤い区切り線が引かれています。2004年と2005年の項目には赤い枠が描かれています。

先頭が操作年になります。

【仕様変更後】

このスクリーンショットは、仕様変更後の年選択メニューを示しています。リストには2014年から2017年までの年が並び、2014年と2015年の間に赤い区切り線が引かれています。2014年と2015年の項目には赤い枠が描かれています。区切り線の下には2004年と2005年が表示されており、2004年と2005年の項目には赤い下線が引かれています。

↑ 10年後の下に過去年が並びます。

1-2. 顧客フォームから案件情報の登録が可能になる仕様変更

使用可能な製品:

顧客創造日報、顧客創造日報Type-R、顧客深耕日報案件創造統合、顧客深耕日報Type-R、顧客深耕日報AO、Sales Force Assistant

顧客情報のフォーム画面から、案件情報については参照のみになっていましたが、この仕様変更で案件情報の登録が可能になります。

【モバイル版 顧客情報画面】

顧客情報の登録

選択

[顧客名*]
株式会社赤木電機
[顧客名かな*]
あかぎでんき
[表示用顧客名]
赤木丸
[顧客ランク]
A
[顧客コード]
A-12313
[月基準訪問回数]
1回
[変更前基準回数]
1回
[当社担当者*]
部署未登録 齊藤 太郎
[サブ担当者]
営業部/営業2課 相川 弘
[ルート]
齊藤 太郎/大田区

【仕様変更前】

部門登録

商談情報登録

顧客の声登録

T o D o メモ登録

商談情報参照

納入機器情報参照

商品情報参照

競合情報参照

【仕様変更後】

部門登録

商談情報登録

顧客の声登録

案件情報登録

T o D o メモ登録

商談情報参照

納入機器情報参照

商品情報参照

顧客情報から素早く案件情報を登録することができます。

顧客創造日報／顧客深耕日報

システム管理者ガイド

今回のバージョンアップには利用者の運用に影響を与える機能が含まれています。その変更に対して準備ができるように、利用者に通知してください。その他の機能については、新機能を利用する前にシステム管理者による対応が必要です。

次の表には、バージョンアップ機能と利用者への影響がまとめられています。ご利用の製品について、機能の詳細を確認してください。

各項目の見方

- ①自動的に表示されます。
- ②オプション設定から設定を変更することができます。
- ③システム管理者が利用者全体の設定を変更することができます。

機能	① 自動的に表示	② オプション設定から個別設定が可能	③ システム設定から全体設定が可能
1. モバイル版の仕様変更	●	-	-

製品共通

1. Internet Explorer11対応(デスクトップ版・モダンUI版)

Internet Explorer11をマウス操作、またはタッチパネル操作のご利用の際でも、製品が正常に動作するように修正を致しました。

デスクトップ版 使用可能な製品:

全製品

モダンUI版 使用可能な製品:

顧客創造日報、顧客創造日報Type-R、顧客深耕日報、顧客深耕日報案件創造統合、顧客深耕日報Type-R、顧客深耕日報AO、Sales Force Assistant、見積共有管理、NIコラボ



システム共通

1.製品性能最適化ツールを更新

PostgreSQL版の製品性能最適化ツールを更新しました。

製品性能最適化ツールとは、NI製品のデータベースを最適化させ、レスポンス向上するための環境更新をおこなうツールです。

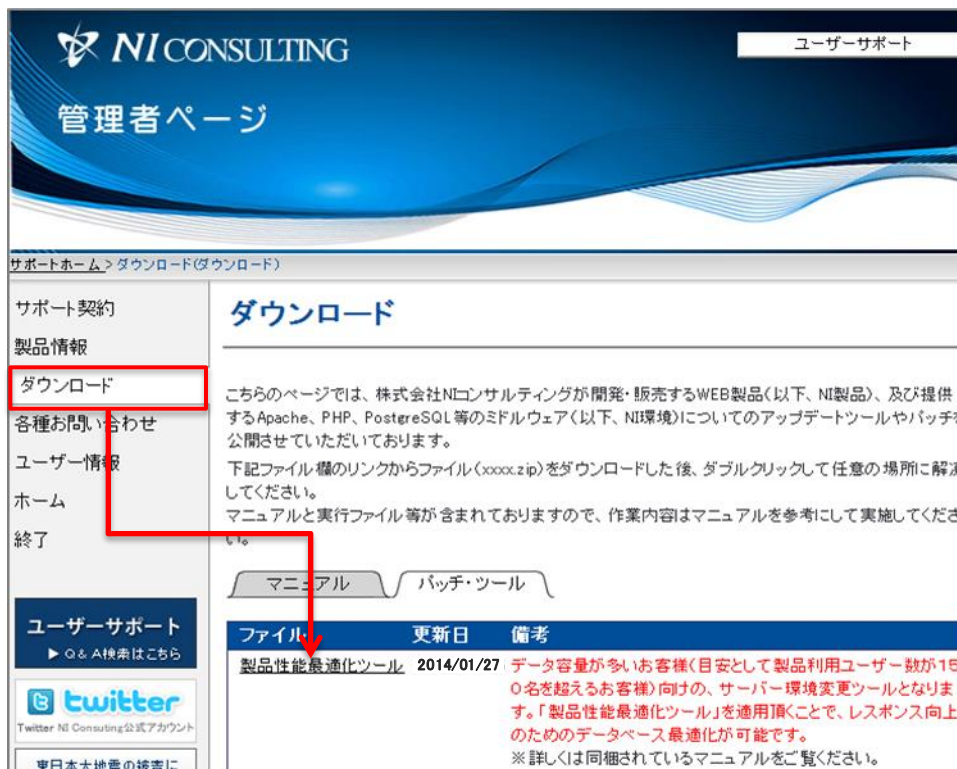
当リリースでは、「顧客創造Approach」(※)を利用されている場合の

レスポンス改善を実施しておりますので、製品バージョンアップと併せて、是非ご適用ください。

「管理者ページ>ダウンロード>パッチ・ツール」にある「製品性能最適化ツール」からダウンロード可能です。

詳しい使用方法は、ツールに同包されているセットアップマニュアルを参照してください。

(※)当リリース製品での性能最適化ツールの対象製品：顧客創造Approach (PostgreSQL版のみ)



The screenshot shows the NI Consulting administrator page. The page title is "管理者ページ" (Administrator Page). The breadcrumb trail is "サポートホーム > ダウンロード (ダウンロード)". The left sidebar contains navigation links: "サポート契約", "製品情報", "ダウンロード" (highlighted with a red box), "各種お問い合わせ", "ユーザー情報", "ホーム", and "終了". Below the sidebar is a "ユーザーサポート" section with a link "A種券はこちら" and a Twitter logo. The main content area is titled "ダウンロード" (Download). It contains a paragraph of text explaining the tool's purpose and usage instructions. Below the text are two tabs: "マニュアル" (Manual) and "パッチ・ツール" (Patch/Tools). Under the "パッチ・ツール" tab, there is a table with columns "ファイル" (File), "更新日" (Update Date), and "備考" (Remarks). The table contains one entry: "製品性能最適化ツール" (Product Performance Optimization Tool) with an update date of "2014/01/27". The remarks state that the tool is for customers with more than 150 users and is used to optimize the database for better response times. A red arrow points from the "ダウンロード" link in the sidebar to the "製品性能最適化ツール" entry in the table.

ファイル	更新日	備考
製品性能最適化ツール	2014/01/27	データ容量が多いお客様(目安として製品利用ユーザー数が150名を超えるお客様)向けの、サーバー環境変更ツールとなります。「製品性能最適化ツール」を適用頂くことで、レスポンス向上のためのデータベース最適化が可能です。 ※詳しくは同梱されているマニュアルをご覧ください。



注意:製品のアップデート後に、ツールを適用してください。

システム共通

システム管理者ガイド

今回のバージョンアップには利用者の運用に影響を与える機能が含まれています。その変更に対して準備ができるように、利用者に通知してください。その他の機能については、新機能を利用する前にシステム管理者による対応が必要です。

次の表には、バージョンアップ機能と利用者への影響がまとめられています。ご利用の製品について、機能の詳細を確認してください。

各項目の見方

- ①自動的に表示されます。
- ②オプション設定から設定を変更することができます。
- ③システム管理者が利用者全体の設定を変更することができます。

機能	① 自動的に表示	② オプション設定から個別設定が可能	③ システム設定から全体設定が可能
1. 製品性能最適化ツールを更新	●	-	-

○ 発行

平成26年1月27日 第1版

バージョンアップに関するお問い合わせは
株式会社NIコンサルティング内 サポートデスク

E-MAIL : support@ni-consul.co.jp

URL : <https://www.ni-consul.jp>

FAX : 082-511-2226

営業時間: 弊社休業日、土・日・祝日を除く月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00